

# 香芝市環境基本計画(第二次)

自然豊かな環境が人とともにめぐるまち  
～ 市民と行政の『協働』で未来へつなぐ 環境香芝市 ～

## <達成状況報告書>

(令和4年度)

令和5年 11 月

香芝市

## <目次>

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| はじめに.....                        | 1  |
| 1 計画の概要について .....                | 1  |
| 1-1 計画の位置づけ.....                 | 1  |
| 1-2 計画の期間 .....                  | 1  |
| 1-3 香芝市がめざす環境像.....              | 1  |
| 1-4 施策体系.....                    | 2  |
| (1) 施策体系の設定 .....                | 2  |
| (2) 施策体系の関係.....                 | 2  |
| 1-5 進捗管理の指標 .....                | 3  |
| (1) 指標の設定 .....                  | 3  |
| (2) 指標の目標達成状況の確認方法について .....     | 4  |
| 2 令和4年度の評価結果について.....            | 4  |
| 2-1 評価区分ごとの結果について .....          | 4  |
| 2-2 基本目標別の指標目標達成状況について .....     | 4  |
| (1) 基本目標別の指標達成状況の結果まとめについて ..... | 4  |
| (2) 基本目標 1 の結果について .....         | 5  |
| (3) 基本目標 2 の結果について .....         | 6  |
| (4) 基本目標 3 の結果について .....         | 8  |
| (5) 基本目標 4 の結果について .....         | 9  |
| 3 指標設定のない主な取り組みの達成状況 .....       | 10 |
| (1) 達成状況の確認方法について .....          | 10 |
| (2) 基本目標別の達成状況の結果まとめについて .....   | 10 |
| 4 課題と今後の取り組みについて .....           | 10 |

## はじめに

本市では、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成31年3月に香芝市環境基本計画(第二次)(以下、「本計画」という。)を策定いたしました。本計画では、本市における将来の環境像を定め、その環境像を目指すために、基本目標、基本施策及び具体的な取り組みを設定しております。本計画の推進にあたっては、各部局において毎年の基本施策等を実施し、その進捗や目標達成状況について、進捗管理指標を用いた点検・評価を行うこととしております。本報告書は、当年度における点検・評価結果をまとめたものになります。

## 1 計画の概要について

### 1-1 計画の位置づけ

「香芝市環境基本計画」は、本市における環境施策に関する最上位計画であるとともに、まちづくりの最上位計画である「香芝市総合計画」を環境面から補完し具体化するものです。また、本市が、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項を定めた環境面でのマスタープランとして位置づけられるものです。

### 1-2 計画の期間

令和元年度から令和10年度までの10年間

|     |      | R元   | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 | R11 |
|-----|------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 本計画 | 計画目標 | 10年間 |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |
|     | 進捗確認 |      | ➡  | ➡  | ➡  | ➡  | ➡  | ➡  | ➡  | ➡  | ➡   | ➡   |

### 1-3 香芝市がめざす環境像

本計画では、本市がめざすまちづくり全体の方向性や、これまでめざしてきた環境像との整合性、意識調査により得られた市民の価値観の反映、社会情勢等を勘案し、将来の環境像を以下の通り設定しております。

本計画 将来の環境像

自然豊かな環境が人とともにめぐるまち  
～ 市民と行政の『協働』で未来へつなぐ 環境香芝市 ～

#### 香芝市環境基本条例 (前文)

私たちのまち香芝市は、二上山をシンボルに仰ぎ、緑あふれる丘陵や田園風景など古代よりの伝統文化に彩られる一方で、近年のめまぐるしい都市化の進展により、新しい文化が発展しつつあります。

このように、香芝市の持つ都市と自然の融合した良好な都市空間と生活環境は、市民の共通財産であり、これを守り育て、未来の世代に引き継いでいくことは、我々の世代に課された重要な使命であります。

しかしながら、近年の社会経済活動は、生活の利便性や物資の豊かさなどをもたらす一方で、身近な自然の減少、都市生活型公害の増加などを引き起こし、地球温暖化やオゾン層の破壊を生むなど、地球環境に大きな負荷を与え、すべての生物の生存基盤そのものを脅かしつつあります。

そこで、私たちは、愛するふるさと「香芝市」の自然環境を守り育て、持続可能で創造的な都市の実現することが、究極的には、地球環境問題の解決につながっていくものであるということを共通理解として、市、事業者及び市民が互いに連携し、協働して率先的に行動することを誓い、この条例を制定します。

## 1-4 施策体系

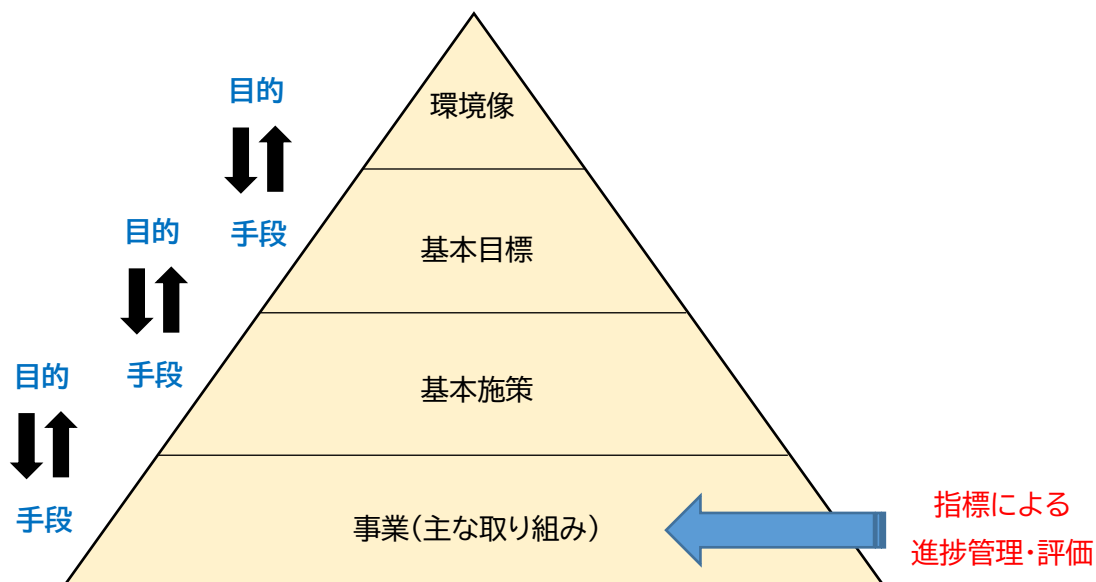
### (1) 施策体系の設定

基本目標を達成するため、基本施策と事業を以下のとおり設定しております。

| 環境像                                          | 基本目標                                           | 基本施策              | 事業                                          |
|----------------------------------------------|------------------------------------------------|-------------------|---------------------------------------------|
| 自然豊かな環境が人とともにめぐるまち<br>市民と行政の『協働』で未来へつなぐ環境香芝市 | 【基本目標1】<br>地域に根ざす自然環境を守り育みます                   | 1-1動植物の生息・生育環境の保全 | ①森林・農地の保全<br>②生物多様性の保全<br>③貴重な自然環境の保全       |
|                                              |                                                | 1-2自然に触れ学ぶ場と機会の拡充 | ①自然と触れ合う学習の推進                               |
|                                              | 【基本目標2】<br>人にやさしい環境づくりを進めます                    | 2-1安全・安心な生活環境の保全  | ①大気環境の保全<br>②水環境の保全<br>③騒音・振動・その他の公害の防止     |
|                                              |                                                |                   | ①良好なまちなみの維持・整備<br>②都市緑化の推進<br>③環境美化の推進      |
|                                              |                                                |                   | ①地域の歴史・文化の保全・活用                             |
|                                              |                                                | 2-2良好な都市景観の形成     | ①3Rの推進<br>②廃棄物の適正処理の推進                      |
|                                              | 【基本目標3】<br>エネルギーや資源を大切に<br>するライフスタイルに転換<br>します | 2-3歴史・文化の保全・活用    | ①省エネルギー対策の推進<br>②再生可能エネルギー導入の推進<br>③フロン類の対策 |
|                                              |                                                | 3-1循環型社会の形成       | ①情報発信の充実<br>②環境学習・市民参加の推進                   |
|                                              |                                                | 3-2地球温暖化対策の推進     |                                             |
|                                              | 【基本目標4】<br>さまざまな主体が連携して<br>環境保全に取り組みます         | 4-1各主体の連携の促進      |                                             |
|                                              |                                                |                   |                                             |

### (2) 施策体系の関係

上の層と下の層は、それぞれが「目的」と、それを成し遂げるための「手段」の関係にあります。



## 1-5 進捗管理の指標

### (1) 指標の設定

本計画に基づき、各部局において基本施策・事業を実施しておりますが、その進捗管理や達成状況を点検・評価をするため、以下のとおり、定量的に評価ができる指標及び目標を設定しております。

| 基本目標                                       | 基本施策                  | 指標                                                                                                      | 目標                                   |
|--------------------------------------------|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| 【1】<br>地域に根ざす自然環境を守り育みます                   | 1-1<br>動植物の生息・生育環境の保全 | 特定農地の登録面積                                                                                               | 10a/年 以上                             |
|                                            |                       | 新たな担い手への農地集積・集約化の面積                                                                                     | 香芝市農業委員会「農地等の利用の最適化推進に関する指針」<br>目標数値 |
|                                            |                       | 遊休農地の発生防止・解消の面積                                                                                         |                                      |
|                                            |                       | 農産物等の地産地消に関する催しの実施回数                                                                                    | 1回/年 以上                              |
|                                            |                       | 不適切な管理である生産緑地                                                                                           | 0地区                                  |
|                                            |                       | 農業用施設整備に関する説明会の実施回数                                                                                     | 1回/年 以上                              |
|                                            | 1-2<br>自然に触れ学ぶ場と機会の拡充 | 地域の特色を活かした講座・イベントの開催回数                                                                                  | 1回/年 以上                              |
|                                            |                       | 市民等との協働による二上山の清掃活動の実施回数                                                                                 | 1回/年 以上                              |
| 【2】<br>人にやさしい環境づくりを進めます                    | 2-1<br>安全・安心な生活環境の保全  | 大気汚染物質(NO <sub>2</sub> )の環境基準達成率                                                                        | 100.0%                               |
|                                            |                       | 下水道普及率                                                                                                  | 89.7%                                |
|                                            |                       | 下水道接続率                                                                                                  | 95.0%                                |
|                                            |                       | 市内主要河川の水質(BOD)の環境基準達成率                                                                                  | 100.0%                               |
|                                            |                       | 自動車騒音及び環境騒音の環境基準達成率                                                                                     | 100.0%                               |
|                                            | 2-2<br>良好な都市景観の形成     | 違反屋外広告物の簡易除却の実施                                                                                         | 3回/年 以上                              |
|                                            |                       | 公園面積                                                                                                    | 42.4ha                               |
|                                            |                       | 未利用ため池の親水公園整備の実施                                                                                        | 4箇所                                  |
|                                            |                       | 自治会による公園・緑地の維持管理箇所数                                                                                     | 47箇所                                 |
|                                            |                       | 自治会による美化清掃の支援                                                                                           | 2回/年 以上                              |
|                                            | 2-3<br>歴史・文化の保全・活用    | 文化財に関する巡視回数                                                                                             | 12回/年 以上                             |
|                                            |                       | 文化財に関する清掃活動                                                                                             | 6回/年 以上                              |
| 【3】<br>エネルギーや資源を大切に<br>するライフスタイルに<br>転換します | 3-1<br>循環型社会の形成       | ごみの排出量(家庭系1日一人当たり)の低減                                                                                   | 「香芝市総合計画」<br>めざそう値                   |
|                                            |                       | リサイクル率(家庭系)の向上                                                                                          |                                      |
|                                            | 3-2<br>地球温暖化対策の推進     | 市の事務事業による温室効果ガス総排出量の削減(上段:排出係数固定/下段:排出係数変動)<br>●排出係数とは、エネルギー種類別に定められており、<br>温室効果ガス排出量を算定する際に用いる係数をいいます。 | 「香芝市地球温暖化対策実行計画」<br>目標数値             |
|                                            |                       | 「香芝市地域公共交通網形成計画」の策定                                                                                     | 計画期間内に策定                             |
|                                            |                       | 最新の排出ガス規制適合車の導入                                                                                         | 計画期間内に導入                             |
| 【4】<br>さまざまな主体が連携して環境保全に取り組みます             | 4-1<br>各主体の連携の促進      | 環境をテーマとした情報の発信                                                                                          | テーマを決め毎月実施                           |
|                                            |                       | 市による学校での環境学習の実施                                                                                         | 2回/年 以上                              |
|                                            |                       | 環境保全活動団体による環境学習の実施                                                                                      | 1回/年 以上                              |
|                                            |                       | 自然や歴史・文化とふれあう講座・講演会の開催                                                                                  | 6回/年 以上                              |
|                                            |                       | ふれあいフェスタ等での環境意識向上に向けた取り組み実施                                                                             | 1回/年 以上                              |
|                                            |                       | 学校給食における地域食材利用の取り組み実施                                                                                   | 1回/年 以上                              |

## (2) 指標の目標達成状況の確認方法について

評価年度に実施した事業内容とその成果、また、指標の目標達成状況等を総合的に判断し、各担当所管課において、次のA～Eのうちから選択し、それぞれ実施した事業内容とその成果及び次年度に向けた課題について、記述式でまとめる確認方法を実施しております。

| 目標達成度 | 事業の状態                  |        |
|-------|------------------------|--------|
| (区分)  | 指標設定がある取り組み            | 達成率(%) |
| A     | 目標が達成された               | 100    |
| B     | 目標未達成だが、取り組み・進捗状況(高い)  | 75     |
| C     | 目標未達成だが、取り組み・進捗状況(中程度) | 50     |
| D     | 目標未達成で、取り組み進捗状況(低い)    | 25     |
| E     | 未着手                    | 0      |

評価に対する  
コメント

### 【視点】

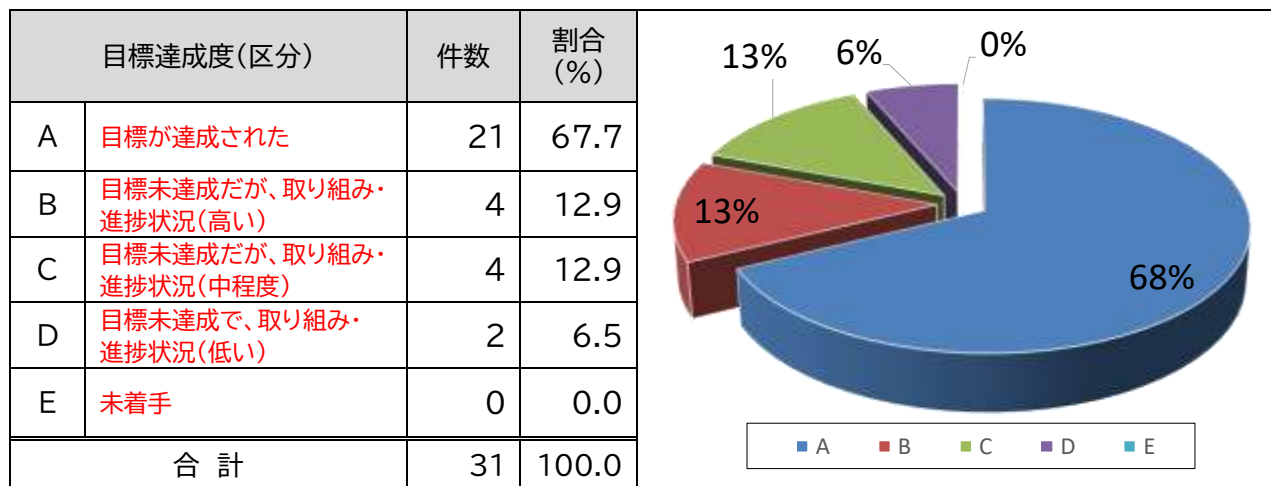
- ①実施した事業内容とその成果
- ②次年度に向けた課題

達成状況の確認には、A～Eを  
達成率(%)に読み替えて集計

## 2 令和4年度の評価結果について

### 2-1 評価区分ごとの結果について

1-5(1)で掲載した指標の評価区分ごとの結果については、以下のとおりです。



### 2-2 基本目標別の指標目標達成状況について

#### (1) 基本目標別の指標達成状況の結果まとめについて

基本目標別の指標達成状況をまとめた結果については、以下のとおりです。

| 基本目標  | 指標数 | 達成率            |
|-------|-----|----------------|
| 基本目標1 | 8   | 81.2%          |
| 基本目標2 | 12  | 85.4%          |
| 基本目標3 | 5   | 75.0%          |
| 基本目標4 | 6   | 100.0%         |
|       | 31  | 85.5% ※少数第2位切捨 |

(2) 基本目標 1 の結果について

| ●【基本目標1】指標目標達成状況 |       |                    |  |  |
|------------------|-------|--------------------|--|--|
| ①環境指標数           | 8     | (CD1～8)            |  |  |
| ②総コマ数            | 32    | (4コマ[1指標につき]×8指標)  |  |  |
| ③達成コマ数           | 26    | (塗りつぶされたコマ数)       |  |  |
| ④達成率(%)          | 81.2% | ( ③ / ② ) ※少数第2位切捨 |  |  |

| 基本施策              | 事業        | 主な取り組み                                                 | 指標                                    |                             | 目標値                                       | 目標達成度 | 達成率(%) |    |    |     |                                                                                                                                                  | ① 実施した事業内容とその成果                                                                                                                                    | 担当課          |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|-------------------|-----------|--------------------------------------------------------|---------------------------------------|-----------------------------|-------------------------------------------|-------|--------|----|----|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|---------------|----------------------------------------|---|------------------------|---------|---|--|--|--|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
|                   |           |                                                        | CD                                    | 項目                          | 令和4年度実績値                                  | (A～E) | 25     | 50 | 75 | 100 | %                                                                                                                                                | ② 次年度に向けた課題                                                                                                                                        |              |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
| 1-1動植物の生息・生育環境の保全 | ①森林・農地の保全 | 「特定農地貸付事業」による遊休農地の有効活用、事業協力者の参入促進を進めます。                | 1                                     | 特定農地の登録面積                   | 10a/年 以上                                  | D     |        |    |    |     | 25                                                                                                                                               | ① 市内農地を無償で特定農地として登録してもらい、市民へ貸出をして遊休農地の有効活用を行う。令和4年度は何件か登録希望の依頼があったが、特定農地として適していなかったため、増やすことができなかった。<br>② 特定農地として適している農地が限られているため、継続して面積を増やすことは難しい。 | 農業委員会<br>農林課 |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           |                                                        |                                       |                             | 0 a                                       |       |        |    |    |     |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                    |              |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           | 「農地利用最適化交付金事業」による農地利用の最適化を推進します。                       | 2                                     | 新たな担い手への農地集積・集約化の面積         | 香芝市農業委員会「農地等の利用の最適化推進に関する指針」目標数値(0.6ha/年) | C     |        |    |    |     | 50                                                                                                                                               | ① 農地中間管理機構との連携を強化し農地の出し手と受け手の情報共有を図り、担い手への農地利用の集積・集約を推進した。<br>② 農地中間管理機構の認知を広げることが必要。                                                              | 農業委員会        |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           |                                                        |                                       |                             | 0.1ha(3.6ha)                              |       |        |    |    |     |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                    |              |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           |                                                        | 3                                     | 遊休農地の発生防止・解消の面積             | 香芝市農業委員会「農地等の利用の最適化推進に関する指針」目標数値(5ha)     | A     |        |    |    |     | 100                                                                                                                                              | ① 農地バトロールを実施し、市内農地の現況を確認し遊休農地の発生防止に努め、遊休農地で特産品の材料となる作物の生産を行った。<br>② 遊休農地の新規発生、再発生を防ぐことが必要。                                                         | 農業委員会        |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           |                                                        |                                       |                             | 2.1ha(1.2ha)                              |       |        |    |    |     |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                    |              |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           | 農産物等の地産地消を促進します。                                       | 4                                     | 農産物等の地産地消に関する催しの実施          | 1回/年 以上                                   | A     |        |    |    |     | 100                                                                                                                                              | ① 地産地消コーディネーターによる研修会を実施したことにより、給食における地場産率が6.8%から7.3%に若干上昇した。<br>② コロナ禍の状況を鑑み来年度の実施を検討する。                                                           | 農林課          |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           |                                                        |                                       |                             | 1回                                        |       |        |    |    |     |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                    |              |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           | 5                                                      | 生産緑地の適正管理/バトロールを実施し、耕作放棄地に対して指導を行います。 | 不適切な管理である生産緑地(地区:H28年値/9地区) | B                                         |       |        |    |    | 75  | ① 前年度同様、現地調査(生産緑地/バトロール)を実施した。生産緑地として管理が行き届いていない箇所については、是正を促した。特に特定生産緑地地区に指定を希望している地区については厳しく指導を行った。<br>② 今後も引き続き現地調査を行い、不適切な管理の土地について指導を実施していく。 | 都市計画課                                                                                                                                              |              |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           |                                                        |                                       | 11地区                        |                                           |       |        |    |    |     |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                    |              |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   | ②生物多様性の保全 | 旗尾池を始めとする多くのため池について、本市の特色ある水環境として適切に保全・活用していくことを支援します。 | 6                                     | 農業用施設整備に関する説明会の実施回数         | 1回/年 以上                                   | A     |        |    |    |     | 100                                                                                                                                              | ① 説明会を実施。農業用施設管理者へ資料を配布し周知を行った。改修が必要な施設について現地確認を行い、改修に要する費用の補助を行った。<br>② 適切に維持管理するように支援していく。施設の老朽化に伴い改修・補修案件の増加が見込まれる中優先順位をつけ整備していく必要がある。          | 農林課          |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           |                                                        |                                       |                             | 1 回                                       |       |        |    |    |     |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                    |              |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           |                                                        |                                       |                             | 1-2自然に触れ学ぶ場と機会の拡充                         |       |        |    |    |     |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                    |              | ①自然と触れ合う学習の推進 | 市民等との協働により、地域の特色を活かした環境学習等の機会の充実を進めます。 | 7 | 地域の特色を活かした講座・イベントの開催回数 | 1回/年 以上 | A |  |  |  | 100 | ① 市政出前講座等により、郷土の歴史や文化財等の学習機会の充実を図っており、令和4年度は2件の出前講座を実施した。また、市民等との協働により、地域の特色を活かした環境学習等の機会の充実を図るため、地域学習講座を1件実施し、地域に密着した郷土学習を提供した。<br>② 今度もコロナ対策を徹底するとともに、状況を見ながら開催する。 | 文化財課 |
|                   |           |                                                        |                                       |                             |                                           |       |        |    |    |     |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                    |              |               |                                        |   |                        | 2回      |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           | すぐれた自然景観の保全のため、市民等との協働により、二上山の清掃登山活動等を行います。            | 8                                     | 市民等との協働による二上山の清掃活動の実施回数     | 1回/年 以上                                   | A     |        |    |    |     | 100                                                                                                                                              | ① 市民等と清掃しながら二上山を登る年中行事「岳のぼり」が4月23日に3年ぶりに実施され、約210名の参加があった。<br>岳のぼりでは清掃活動を楽しめるよう、参加者に受付でゴミ袋を渡した。<br>② 二上山美化促進協議会(香芝市・葛城市・太子町)による岳のぼりを継続して実施する。      | 商工観光課        |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |
|                   |           |                                                        |                                       |                             | 1回                                        |       |        |    |    |     |                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                    |              |               |                                        |   |                        |         |   |  |  |  |     |                                                                                                                                                                      |      |

(3) 基本目標 2 の結果について

| ●【基本目標2】指標目標達成状況 |       |                       |  |  |
|------------------|-------|-----------------------|--|--|
| ①環境指標数           | 12    | (CD21～25)             |  |  |
| ②総コマ数            | 48    | (4コマ [1指標につき] × 12指標) |  |  |
| ③達成コマ数           | 41    | (塗りつぶされたコマ数)          |  |  |
| ④達成率(%)          | 85.4% | ( ③ / ② ) ※少数第2位切捨    |  |  |

| 基本施策             | 事業             | 主な取り組み                                                           | 指標                         |                        | 目標値                 | 目標達成度   | 達成率(%) |    |    |     |     | ① 実施した事業内容とその成果                                                                                                                                                                                   | 担当課                                                                                                                                                        |                                                     |
|------------------|----------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------|------------------------|---------------------|---------|--------|----|----|-----|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
|                  |                |                                                                  | CD                         | 項目                     | 令和4年度実績値            | (A～E)   | 25     | 50 | 75 | 100 | %   | ② 次年度に向けた課題                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                            |                                                     |
| 2-1安全・安心な生活環境の保全 | ①大気環境の保全       | 奈良県と連携し、奈良県生活環境保全条例等に基づく大気汚染の監視、指導を行っていきます。                      | 9                          | 大気汚染物質（NO2）の環境基準達成率    | 100.0%              | A       |        |    |    |     | 100 | 令和5年2月に、市内13カ所において大気汚染簡易測定キットによる大気汚染濃度の測定を実施し、環境基準達成状況を把握した。結果としては、昨年度同様超過箇所は無く100%の達成率となった。                                                                                                      | 市民衛生課                                                                                                                                                      |                                                     |
|                  |                |                                                                  |                            |                        | 100.0%              |         |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                            |                                                     |
|                  | ②水・土壌環境の保全     | 下水道の計画区域内における未整備区域の解消にむけて普及を促進します。                               | 10                         | 下水道普及率                 | 89.7%               | B       |        |    |    |     | 75  | 穴虫・鎌田・上中・狐井・五位堂・畑・別所において、下水道割換約2.7kmの整備を実施した。                                                                                                                                                     | 下水道課                                                                                                                                                       |                                                     |
|                  |                |                                                                  |                            |                        | 77.7%               |         |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                            | 穴虫・逢坂・上中・尼寺・五位堂・別所・北今市・下田西において、下水道割換約3.5kmの整備を実施する。 |
|                  |                | 下水道供用区域内における未接続世帯の解消にむけて、きめ細やかな啓発活動を実施して早期接続を促します。               | 11                         | 下水道接続率                 | 95.0%               | C       |        |    |    |     | 50  | 公共下水道未接続者への普及啓発を専門に行う「下水道接続推進員」を雇用し、啓発活動を行っている。それに伴い、令和4年度において、241件の未接続が解消されている。                                                                                                                  | 下水道課                                                                                                                                                       |                                                     |
|                  |                |                                                                  |                            |                        | 90.5%               |         |        |    |    |     |     | 普及率の伸びに対して、接続率が追いついていない状態である。そのため、供用開始後3年以内の地域を中心に啓発活動を行い、前年度以上の未接続解消に努める。                                                                                                                        |                                                                                                                                                            |                                                     |
|                  |                | 奈良県と連携し、奈良県生活環境保全条例等に基づく水質汚染の監視、指導を行っていきます。                      | 12                         | 市内主要河川の水質(BOD)の環境基準達成率 | 100.0%              | C       |        |    |    |     | 50  | 8月と2月の年2回、市内主要7河川8箇所において水質検査を実施した。令和3年度に比べ達成率は減少したが、夏季(8月)については問題無く、冬場(2月)のBOD値が環境基準を超えている結果となった。                                                                                                 | 市民衛生課                                                                                                                                                      |                                                     |
|                  |                |                                                                  |                            |                        | 56.3%               |         |        |    |    |     |     | BOD値を上げている原因の特定は困難であるが、微生物の動きが低下する冬季の水質はBOD値が悪化しやすいとの説があり、測定時期については専門家と協議する必要がある。                                                                                                                 |                                                                                                                                                            |                                                     |
|                  |                | ③騒音・振動・その他の公害の防止                                                 | 自動車騒音及び環境騒音の定期的な調査を実施します。  | 13                     | 自動車騒音及び環境騒音の環境基準達成率 | 100.0%  | A      |    |    |     |     | 100                                                                                                                                                                                               | 自動車騒音は市内5箇所、環境騒音は市内13箇所、日中及び夜間の騒音測定を令和5年1月に実施し、環境基準達成状況を把握した。結果としては、全ての箇所において環境基準を達成することができた。                                                              | 市民衛生課                                               |
|                  |                |                                                                  |                            |                        |                     | 100.0%  |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                   | 引き続き指標達成ができるよう、自動車騒音や環境騒音に関する広報を行い、騒音に対する意識改善を促していく必要がある。                                                                                                  |                                                     |
| 2-2良好な都市景観の形成    | ①良好なまちなみの維持・整備 | 良好な沿道環境を保全するため、市民等との協働により、違反屋外広告物の除却を行います。                       | 14                         | 違反屋外広告物の簡易除却の実施回数      | 3回/年 以上             | A       |        |    |    |     | 100 | 3回実施した。<br>① 年度中最後に市内巡回を行った際には、関係機関と連携し行ったものの、除却件数が少なく、市内の違反広告物が目に見えて減少していることを実感できた。<br>② 今年度同様、最低年3回の簡易除却を継続し、違反広告物の除却に努める。                                                                      | 都市計画課                                                                                                                                                      |                                                     |
|                  |                |                                                                  |                            |                        | 3回                  |         |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                            |                                                     |
|                  | ②都市緑化の推進       | 公園・緑地について、スポーツ公園や街区公園整備等、奈良県と連携を図りながら、緑に恵まれた交流と憩いの空間の創出を進めていきます。 | 15                         | 公園面積                   | 42.4 ha             | C       |        |    |    |     | 50  | 【都市計画】令和5年度都市計画年度とすべしとの基本計画の取組を進め、今後、蓄えやでのみ10%の増量、緑地の増量に関する関係機関の協力を明確にする必要がある。また、スポーツ公園の整備、緑化の推進については重点的に取り組む。<br>② 【土木】事業計画完了の令和6年3月31日まで引き続き当該事業を行う。<br>【公園道路管理】道具等設備の老朽化が多々あり、計画的に改善していく必要がある。 | 都市計画課<br>土木課<br>公園道路管理課                                                                                                                                    |                                                     |
|                  |                |                                                                  |                            |                        | 41.7ha              |         |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                            |                                                     |
|                  |                | 未利用のため池等、身近な水辺等を活用したみどりの拠点の保全と活用を進めます。                           | 16                         | 未利用ため池の親水公園整備箇所        | 4 箇所                | A       |        |    |    |     | 100 | 令和2年度中に目標値を達成したため、令和4年度は実施無し。<br>① ・今池親水公園 平成12年度・新池親水公園 平成17年度・逢坂新池 平成22年度(平成21年度繰越)・尼寺コモ池 令和2年度(令和元年度繰越)<br>② 目標値は達成したが引き続き、整備箇所等の検討を行う。                                                        | 土木課                                                                                                                                                        |                                                     |
|                  |                |                                                                  |                            |                        | 4箇所                 |         |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                            |                                                     |
|                  |                | 市民等との協働により、公園樹木や街路樹等の維持管理や緑化活動を進めます。                             | 17                         | 自治会による公園・緑地の維持管理箇所数    | 47 箇所               | A       |        |    |    |     | 100 | 47箇所について、自治会に委託を実施した。<br>② 地域住民の高齢化に伴い、公園の維持管理委託を負担に感じる自治会が増えている。                                                                                                                                 | 公園道路管理課                                                                                                                                                    |                                                     |
|                  |                |                                                                  |                            |                        | 47 箇所               |         |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                            |                                                     |
|                  |                | ③環境美化の推進                                                         | まちの美観向上のため、地域の清掃活動等を支援します。 | 18                     | 自治会による美化清掃の支援       | 2回/年 以上 | A      |    |    |     |     | 100                                                                                                                                                                                               | 5月及び10月において、自治会との調整を図り、美化清掃活動を実施。地域の美観を保つため、必要な備品の提供とごみの回収を実施。また、自治会と連携して自治会未加入者に美化活動を呼びかける等の啓発を行った。<br>② 美化清掃による地域の清掃活動が活発になるよう、速やかな回収体制、回収の分担を整理する必要がある。 | 市民衛生課                                               |
|                  |                |                                                                  |                            |                        |                     | 2 回     |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                            |                                                     |



| 基本施策           | 事業              | 主な取り組み                                 | 指標 |          | 目標値      | 目標達成度 | 達成率(%) |    |    |     |     | ① 実施した事業内容とその成果<br>② 次年度に向けた課題                                                                   | 担当課  |
|----------------|-----------------|----------------------------------------|----|----------|----------|-------|--------|----|----|-----|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
|                |                 |                                        | CD | 項目       | 令和4年度実績値 | (A～E) | 25     | 50 | 75 | 100 | %   |                                                                                                  |      |
| 2-3歴史・文化の保全・活用 | ①地域の歴史・文化の保全・活用 | 古くからの町並みや古墳等、歴史的経緯により形づくられた景観の保全を図ります。 | 19 | 文化財の巡視回数 | 12回/年 以上 | A     |        |    |    |     | 100 | 文化財保護巡視委員の毎月1回の定期的な巡視活動により、文化財の現状確認と遺跡の無届開<br>① 発行為を未然に防ぐことができた。                                 | 文化財課 |
|                |                 |                                        |    |          | 12回      |       |        |    |    |     |     | 文化財保護指導委員の定期的な巡視で市内全域をカバーすることは困難なため、市民の協力が不可欠で<br>② ある。引き続き、普及啓発活動を通じて、文化財の保存や景観保全について、周知を図っていく。 |      |
|                |                 | 市民等との協働により、地域に残る史跡等の文化財の保全・活用に努めます。    | 20 | 文化財の清掃活動 | 6回/年 以上  | A     |        |    |    |     | 100 | 尼寺庵寺跡学習館は、上半期は博物館のボランティア団体と共に清掃作業を行っていたが、年度<br>① 下半期より、社会福祉法人に委託して清掃業務を行っている。                    | 文化財課 |
|                |                 |                                        |    |          | 12回      |       |        |    |    |     |     | 施設設備の適切な維持管理に努める。<br>②                                                                           |      |

(4) 基本目標 3 の結果について

| ●【基本目標3】 指標目標達成状況 |       |                    |  |  |
|-------------------|-------|--------------------|--|--|
| ①環境指標数            | 5     | (CD21～25)          |  |  |
| ②総コマ数             | 20    | (4コマ[1指標につき]×5指標)  |  |  |
| ③達成コマ数            | 15    | (塗りつぶされたコマ数)       |  |  |
| ④達成率(%)           | 75.0% | ( ③ / ② ) ※少数第2位切捨 |  |  |

| 基本施策          | 事業           | 主な取り組み                                             | 指標 |                        | 目標値                                  | 目標達成度 | 達成率(%) |    |    |     |     | ① 実施した事業内容とその成果                                                                                                                                                                                              | 担当課   |
|---------------|--------------|----------------------------------------------------|----|------------------------|--------------------------------------|-------|--------|----|----|-----|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
|               |              |                                                    | CD | 項目                     | 令和4年度実績値                             | (A～E) | 25     | 50 | 75 | 100 | %   | ② 次年度に向けた課題                                                                                                                                                                                                  |       |
| 3-1循環型社会の形成   | ①3Rの推進       | ごみの減量化に向けた啓発を行うとともに、ごみ減量を効果的に推進するための仕組み等について検討します。 | 21 | ごみの排出量(家庭系)            | 「香芝市総合計画」めざそう値<br>(533 g/人・日)        | B     |        |    |    |     | 75  | 3R推進月間に合わせ、3Rに関する広報記事を掲載するとともに、長期的な視点に立った取り組みとして、若年層からごみ減量の意識付けを目指し、小学校での環境学習を実施。また、ごみを発生させない取り組みとして、リユース事業を年間通じて実施。                                                                                         | 市民衛生課 |
|               |              |                                                    |    |                        | 618 g/人・日                            |       |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                              |       |
|               |              | 市民や事業所と協働し、地域の集団資源回収、小型家電、廃食油のリサイクル等の取り組みを推進します。   | 22 | リサイクル率(家庭系)の向上         | 「香芝市総合計画」めざそう値<br>(23%)              | D     |        |    |    |     | 25  | 3Rに関する広報や、環境学習を通じたごみ分別の啓発を実施。<br>① しかし、新型コロナウイルス感染症に伴う集団資源回収の減少等の要因により、リサイクル率は低下する結果となった。【計画策定時現況(H29)16.3%→(R4)12.8%】<br>② 新聞や雑誌などの取扱量の減少がリサイクル率減少にも繋がっていることから、資源ごみ分別の徹底を呼び掛けるとともに、新たな分別を実施できる品目の検討を継続して行う。 | 市民衛生課 |
|               |              |                                                    |    |                        | 12.8%                                |       |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                              |       |
| 3-2地球温暖化対策の推進 | ①省エネルギー対策の推進 | 「香芝市地球温暖化対策実行計画」に基づいた省エネルギー対策を実施し、市主体の取り組みを推進します。  | 23 | 市の事務事業による温室効果ガス総排出量の削減 | 「香芝市地球温暖化対策実行計画」目標数値<br>(3,935t-CO2) | A     |        |    |    |     | 100 | 各種節電対策や、電子決裁システムの効果により、基準年度対比20.9%の削減となった。しかし、コロナ禍の影響により休校・休館となっていた施設の再開等により、昨年度対比は約5%の増加となった。<br>② コロナ禍は収束しつつあり、また、総合福祉センターの銭湯も再開したことにより今後は増加傾向になると考えている。今まで以上に「市職員の率先行動」に基づく節電対策等を推奨し、使用量の低減に努める必要がある。     | 市民衛生課 |
|               |              |                                                    |    |                        | 3,575 t-CO2                          |       |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                              |       |
|               |              | 持続可能な低炭素なまちづくりを促進するため、交通システムの見直しを行います。             | 24 | 「香芝市地域公共交通網形成計画」の策定    | 計画期間内区策定                             | A     |        |    |    |     | 100 | 「香芝市地域公共交通計画」(令和3年3月策定済)に定めた目標達成のための事業として、令和3年度に策定したコミュニティバス運行計画に基づき、令和5年1月から実証運行を開始した。<br>② 計画に定めた目標達成のための事業を実施する。                                                                                          | 生活安全課 |
|               |              |                                                    |    |                        | —                                    |       |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                              |       |
|               |              | 持続可能な低炭素なまちづくりを促進するため、低燃費なコミュニティバス車両を導入します。        | 25 | 最新の排出ガス規制適合車の導入        | 計画期間内区導入                             | B     |        |    |    |     | 75  | 「香芝市地域公共交通計画」(令和3年3月末策定済)内において定めた車両の更新について、令和5年度の一部導入に向けて車両購入契約を締結した。<br>購入予定車輛:ローザ ショートボディ →2016年規制適合車<br>令和5年度初旬予定の入札にて、車両の更新を完了する。長期にわたって良好な状態で使用しつづけるために、車両の維持管理を徹底する。<br>②                              | 生活安全課 |
|               |              |                                                    |    |                        | —                                    |       |        |    |    |     |     |                                                                                                                                                                                                              |       |

(5) 基本目標 4 の結果について

| ●【基本目標4】指標目標達成状況 |        |                      |  |  |
|------------------|--------|----------------------|--|--|
| ①環境指標数           | 6      | (CD26～31)            |  |  |
| ②総コマ数            | 24     | (4コマ [1指標につき] × 6指標) |  |  |
| ③達成コマ数           | 24     | (塗りつぶされたコマ数)         |  |  |
| ④達成率(%)          | 100.0% | ( ③ / ② ) ※少数第2位切捨   |  |  |

| 基本施策         | 事業            | 主な取り組み                                                                           | 指標 |                             | 目標値                  | 目標達成度 | 達成率(%) |    |    |     |     | ① 実施した事業内容とその成果<br>② 次年度に向けた課題                                                                                                                                                                                                                              | 担当課   |
|--------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------|----|-----------------------------|----------------------|-------|--------|----|----|-----|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
|              |               |                                                                                  | CD | 項目                          | 令和4年度実績値             | (A～E) | 25     | 50 | 75 | 100 | %   |                                                                                                                                                                                                                                                             |       |
| 4-1 主体の連携の促進 | ①情報発信の充実      | 広報紙、ホームページ、地域コミュニティ、行政窓口等、さまざまな手段を用いて、環境に関する啓発を行います。                             | 26 | 環境をテーマとした情報の発信              | テーマを決め毎月実施<br>100.0% | A     |        |    |    |     | 100 | 昨年度に引き続き、秘書広報課に協力依頼をし、年間を通してテーマを決めて広報活動を実施した。<br>① また、既存のHPの内容について詳細化及びページ新設やリンク増加を行うことにより、市民の方々の理解を深めた。<br>② 広報誌により情報を伝達することが可能な場合と、事業者や、市内在学・在勤者の方など、それ以外の手法で伝える必要がある場合がある。HPやSNSの活用等、様々な啓発手法について調査・検討していく必要がある。                                          | 市民衛生課 |
|              | ②環境学習・市民参加の推進 | 環境学習機会の創出を図ります。                                                                  | 27 | 市による学校での環境学習                | 2回/年 以上<br>2 回       | A     |        |    |    |     | 100 | 昨年度と同様、市内小学校10校の4年生を対象に、香芝市のごみの状況について市民衛生課・収<br>① 集センターとボランティア団体との協働で、環境学習を実施。<br>② 環境学習で学んだことを家族で話してもらうキッカケとなるような、子供を引きつける講義を行う必要がある。                                                                                                                      | 市民衛生課 |
|              |               | 子どもの発達段階に応じ、小中学校における環境学習を進めるとともに、地域の市民団体等との協働により、環境学習の機会を図ります。                   | 28 | 環境保全活動団体による環境学習の実施          | 1回/年 以上<br>1回        | A     |        |    |    |     | 100 | 小学校5年生を対象とする野外活動において、森林環境教育に係る環境学習を実施した。教科横断的な学<br>① 習に取り組むことで、児童の森林に対する関心が高まり、森林保全への意識の向上がみられた。<br>② 野外活動における環境学習にとどまらず、年間を通じた教科横断的な取組が継続的に行われる必要がある。                                                                                                      | 学校教育課 |
|              |               | 自然や歴史・文化とふれあう機会となるよう、講演会等の催しを実施して分かりやすく伝えていくことを通じて、歴史環境の保全に協力を求めていく取り組みを進めていきます。 | 29 | 自然や歴史・文化とふれあう講座・講演会の開催      | 6回/年 以上<br>15回       | A     |        |    |    |     | 100 | 講演会等を通じて歴史や文化財に関する普及啓発活動を実施した。、現地学習については、コロナ禍の状況を見つつ実施することができた。<br>② コロナ禍で縮小気味であった事業について、多様化する市民のニーズに沿った事業を展開する。                                                                                                                                            | 文化財課  |
|              |               | 市民等が環境を意識する機会を得られるよう、環境関連の催しを実施します。                                              | 30 | ふれあいフェスタ等での環境意識向上に向けた取り組み   | 1回/年 以上<br>12 回      | A     |        |    |    |     | 100 | リユースを通じて環境を意識する機会を創出することを目的とした、『ええもんクルっとコーナー(+ )及び、<br>① ええもんクルっと市』を開催。<br>② 『ええもんクルっとコーナー(+ )・ええもんクルっと市』は、昨年度よりも参加人数も増えており、回収した食器類の配布も進んでいるが、組織改編による物理的課題の解決を図る必要がある。                                                                                      | 市民衛生課 |
|              |               | 食育や地産地消の一環として学校給食における地域食料利用の取り組みを実施します。                                          | 31 | 学校給食における地域食料利用の取り組み実施(食育の日) | 1回/年 以上<br>60回       | A     |        |    |    |     | 100 | 令和4年度の食育の日は「地産地消」をテーマとして取り組み、地域食料の味を感じられる献立を提供した。<br>① また、食育の日以外でも、行事食(正月献立)として地域食料を使用し、伝統的な食文化と共に地産地消を子ども達にアピールすることができた。使用量については、前年度より1.3倍程度増え、前年度同様、安定的に地域食料を活用することができた。<br>② 使用量については増加傾向であるので、次年度も引き続き連携を取って進めていきたい。今後、生産者の高齢化等により生産量が減る可能性があることが危惧される。 | 保健給食課 |

### 3 指標設定のない主な取り組みの達成状況

#### (1) 達成状況の確認方法について

指標を設定していない主な取り組みについても、1-5(2)で示した手法と同様に、と評価年度に実施した事業内容とその成果、また、指標の目標達成状況等を総合的に判断し、各担当所管課において、次のA～Eのうちから選択し、それぞれ実施した事業内容とその成果及び次年度に向けた課題について、記述式でまとめる確認方法を実施しております。

| 区分 | 事業の 状 態     |        |
|----|-------------|--------|
|    | 指標設定がない取り組み | 達成率(%) |
| A  | 確実に取り組んでいる  | 100    |
| B  | ほぼ取り組んでいる   | 75     |
| C  | だいたい取り組んでいる | 50     |
| D  | あまり取り組んでいない | 25     |
| E  | 全く取り組んでいない  | 0      |

達成状況一覧表には、A～Eを達成率(%)に読み替えて表示

#### (2) 基本目標別の達成状況の結果まとめについて

基本目標別の指標達成状況をまとめた結果については、以下のとおりです。

| 基本目標   | 指標設定のない<br>主な取り組み数 | 達成率              |
|--------|--------------------|------------------|
| 基本目標 1 | 10                 | 80.3%            |
| 基本目標 2 | 15                 | 80.8%            |
| 基本目標 3 | 16                 | 80.2%            |
| 基本目標 4 | 2                  | 100.0%           |
| 計      | 43                 | 81.3% ※少数第 2 位切捨 |

### 4 課題と今後の取り組みについて

指標の達成状況については、2で示したとおり主な取り組みごとに5段階での評価を実施しております。令和4年度は、目標が達成された、進捗状況が高い及び中程度の状況であるものの合計は全体の90%を超えることができ、また、昨年度と比較して、目標が達成されたものの割合が9.6%増加する結果となりました。

主な取り組みごとの目標達成度について、目標未達成で、取り組み進捗状況が低い評価となっている取り組みは「特定農地の登録面積」及び「リサイクル率(家庭系)の向上」の2つです。「特定農地の登録面積」については、令和5年4月1日現在において8箇所(8,351㎡)について特定農地として非農家に貸し出しを実施し、耕作放棄地の解消と共に新たな担い手候補の育成に寄与しています。令和4年度においては、耕作放棄地の一部を担い手として活躍する農家に対して耕作を集積した事で、特定農地は増加しなかったものの、若干の面積ではあるが、農地集積へ繋げることができました。今後も、特定農地として市が管理を任される農地については、担い手への集積も念頭に入れながら事業推進することで、耕作放棄地等の解消を図ります。「リサイクル率(家庭系)の向上」については、コロナ禍以降、集団資源回収等による資源物の回収量は減少の一途を辿っており、今後の改善策としては、新たな分別品目を増やす等、検討を進めてまいります。

指標全体の達成率については85.5%と、昨年度から4%向上しました。基本目標別の達成率で見ても、これまで課題であった基本目標1及び3について、ともに昨年度の達成率を上回り、一定程度の成果を得ることができたと考えられます。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施できていなかった「農

業用施設整備に関する説明会」や「市民との協働による二上山の清掃活動」が計画どおり実施できたこと、また、3R推進月間と合わせた広報紙での啓発活動や「ええもんクルっとコーナー」等の実施により「ごみの排出量」が減少したことが要因であると考えております。

引き続き、点検時に整理した次年度に向けた課題を踏まえ、指標の達成できているものは継続して事業を進めるとともに、達成状況の低い取り組みについては、指標設定の見直しの検討等も含め、改善を図ってまいります。